

OkiMu

みなと がわ じん
港川人
を
かい せき
解析せよ



人類①

見つけたらチェック！  書こう



考えてほしい
ポイントだよ



ヒント
も
よんでみよう



じっくり
観察して

所要時間：30 分程度

- 集中力：ねばりづよく取り組む力
- 観察力：よく見る力
- 想像力：心や頭に思い描く力

- 表現力：コトバや絵で伝える力
- 発想力：自由にひらめく力
- 理解力：正しく読み解く力

わかるかな？

みなとがわじん

現代人と港川人のちがい

展示物を観察して気づいたことをメモしてね



身長

かたはば
まわりの大人と背の高さと肩幅をくらべよう。
どんなことがわかったかな？



顔

もけい
右の模型と左の模型を比べて違う点はどんなところ？

すばり！何歳くらいに見える？

手

何を持っているのかな？

持ち物からイメージできることはなんだろう？

足

足の幅と長さとのバランスに注目！
自分の足や大人の足と比べて気付いたことを書こう！

自分の足をスケッチ



教えてちゃいます！ 港川人の ひみつ

はつくつ
この人体模型は、発掘された骨から
イメージして作ったんだ。服を着て
いないのは、当時の服が見つかってい
ないからわからないんだよ。

① 細身で小柄



約 153 cm の男性と判明。肩幅が狭いこと
から腕の力はそれほど強くないと考えら
れているよ

② 変化する模型



じつは
2万2千年前のこの人は、
長生きした人だったんだよ

③ グルメな生活！ 最新の研究で発覚！



ヤンバルクイナ、オオウナギやモクズガニ
などを食べていた様子だよ。

④ 生活に必要な道具 と身を飾る道具



電気やガス、水道のない時代。必要な道具は
自分で作っていたんだ。首元には、貝に穴を
あけたり折ったりして作ったビーズがあるよ。

⑤ 足からわかる情報



しんちょう
身長の割に足が大きいのは、
アップダウンのある地形の
自然の中で動き回るような
生活をしていたからなんだよ。

まだまだ研究は続く

見つかった場所がお墓かどうか?
何を食べて、どんな暮らしをしていたのか?
どんな服を着ていたのか?

謎の多い港川人を解析するには、じっくり時間をかけて
調査研究を進める必要があるんだ。

港川人の名前の由来

沖縄本島南部の具志頭村（現在の八重瀬町）港川にある採石場で
発見された約2万2000年前の化石人骨。発見された土地から
名前の由来がきているよ。
1968年那覇の大山盛保さんが現場で人骨を発見したのを機に、
発掘・調査が進み、現在も続いているんだよ。

詳しいことをもっと 知りたいときは

「八重瀬町立具志頭歴史民俗資料館」や「ガンガラーの谷」へ
行くといいよ

「港川人を解析せよ」（人類①）

発行者：沖縄県立博物館・美術館 指定管理者（一財）沖縄美ら島財団

発行日：令和4年3月31日

シリーズ：「12匹のアタク（オキナワキノボリトカゲ）をさがせ」（生物01）

「目指せ★石マイスター 石と友達になる方法」（地学01）

「とべない鳥のひみつ」（生物02）など

*令和4年3月時点